

一般助成
1年目
実践



台風被災農家への聞き取り風景

ココナッツ農家のアグロフォレストリーへの 転換を通じた農村環境の回復および 生活改善:ハイヤン台風被害を被った フィリピン・レイテ島北部における復興支援

果実、木材樹木、
根菜類、野菜
などの植栽

8,500本

デモファーム
農家の選定

45世帯

活動の全体目標に
対する達成度

40%

課題

アグロフォレストリーへの転換を促す活動、及び一次協同組合の設立による製品販売を通じてレイテ島北部における環境及びココナッツ農家の生活の復興を果たす。

活動内容

一年目は、当初の計画通り、まず、2013年のハイヤン台風被害を被ったココナッツ農家がアグロフォレストリーに転換する上で、どのような作物を植栽したらよいか見極めるための作物・農地適合性評価を行った。続いて、台風被害状況に関するココナッツ農家調査、アグロフォレストリー転換のための種子・苗木の提供、デモンストレーションファームの選定、アグロフォレストリー転換のための事業対象農家への研修などを行った。



事業参加農家の種子の受け取りの様子

今後の課題

- アグロフォレストリーに転換する農家及びデモファームの数を増やす。
- 生産及び製品販売を推進する生産者委員会を立ち上げる。
- 一次協同組合の設立及びその組合を通じた製品販売に取り組んでいく。

成果と工夫した ポイント



成果

アグロフォレストリー転換農家において約25%の土壌浸食の減少が達成された。また、事業参加農家は、自給用に生産した食品の種類が35%増加し、食糧援助への依存が100%減少した。

工夫

台風に被災した農家がアグロフォレストリーに転換する上で、デモファームを通じた農民間普及を取り入れた。